

産業建設委員会

【議案第64号】 令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第9号

燃やすごみの袋に名前を書くの？

問 市が令和4年度からの開始を目指している、燃やすごみの袋に記名を求める取組について、これまでどんな団体との意見交換をしながら準備を進めてきたのか。例えば区長会だけであれば男性の意見に偏ってしまう。広く女性の意見も取り入れながら、準備を進める必要があると思うがどうか。

答 市のごみ問題懇話会において、なかなか減量化が進まない現状に対し、ごみ袋の記名式が有効ではないかと、数年前から導入を提案されていたが、これまで踏み込めずにいた。

懇話会は、連合女性会、くらしをよくする会など、会員の多くが女性の団体もあり、女性の意見もいただきながら検討してきた。今後も、男女問わず幅広く周知し、理解を得るため、様々な場所に積極的に説明に伺いたい。

意見 ごみ減量化は、非常に重要な問題である。市民の理解を十分に得た上で、進めていただきたい。



ごみ袋の記名による
ごみ減量化

【議案第74号】 令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第11号

子育て世帯への追加支援策は？

説明 児童1人当たり現金5万円の追加給付を行う、子育て世帯への臨時特別給付金に対応した事業として、「さばえdeお買い物キャンペーン事業」を実施する。

受給世帯の、市内での消費を誘導・喚起するため、市内で発行されたレシート等5万円分を貼付して応募した人の中から、抽選で300名に5千円相当の特産品詰め合わせをプレゼントする。



特産品詰め合わせのイメージ

問 景品の内容はどのようなものを考えているか。

答 景品の決定はこれからになるが、米、レトルト食品、クッキーといった、農産物、食料品を中心に、好き嫌いのあまりないもの、幅広く喜んでもらえるものを景品にしたい。

意見 今回のキャンペーンの応募者は、子育て世帯への臨時特別給付金受給者に限るとのこと。対象者のニーズに合ったものを目玉とすることで、魅力的な事業となるようにしていただきたい。

【陳情第2号】 し尿収集料金の改定について

陳情の趣旨 地域住民の生活環境が向上する反面、し尿汲み取り箇所の減少・点在化により非効率化が進んだことや、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、職員の健康管理面において、細心の注意が必要となったことなど、多くの問題を抱える中で、経営努力を行いながら業務に臨んでいることから、し尿収集料金について、現行の税抜き160円から、税抜き247円への改定を求める。

委員の意見 コロナ禍でもあり、陳情者のし尿収集業者が経営に苦慮されているという現状は理解できるが・・・

料金の値上げは市民生活に直結するため、値上げは慎重に判断すべきである。

現在、汲み取り式便所を使用している家庭は、経済的な理由をはじめ、様々な理由から汲み取り式を選択せざるを得ない家庭と推察される。市民にとっても、厳しい状況は同様であるため、し尿汲み取りの契約者に対し、料金の値上げを迫ることはできない。

以上のような意見から

料金の
値上げは認めず
趣旨採択